
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2010年第23週
(6月7日～6月13日)

* 2010年6月16日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成22(2010)年6月17日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)

FAX：03-5332-7365

e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2010年23週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		20週	21週	22週	23週		23週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							1
	結核	114	96	71	55	1770	307	10302
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ (H5N1)							
三類	コレラ					1		4
	細菌性赤痢	4	1	1	1	33	4	79
	腸管出血性大腸菌感染症	1	4	2	4	56	174	779
	腸チフス					2	1	14
	パラチフス					2		10
四類	E型肝炎	1				6		29
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	2	2			32	2	231
	エキノコックス症							5
	黄熱							
	オウム病							2
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサスル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病		1		1	5	8	83
	デング熱	1	1		2	15	1	51
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱					1	2	16
	日本脳炎							
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							1
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							
マラリア					9		24	
野兎病								
ライム病					1		3	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽					1		2	
レジオネラ症	2	1			14	10	224	
レプトスピラ症				1	2	1	2	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		20週	21週	22週	23週		23週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	5	1	9	6	77	9	346
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)	2	1			20	2	82
	急性脳炎 *2					8	1	105
	クリプトスポリジウム症					1	1	5
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1		2	9	6	65
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1			2	9	4	57
	後天性免疫不全症候群	9	11	9	7	208	23	619
	ジアルジア症	1		1		8	1	35
	髄膜炎菌性髄膜炎							4
	先天性風しん症候群							
	梅毒	2	1	6	4	70	8	243
	破傷風					2	1	38
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1				8	1	44
	風しん		1	1		10	2	46
麻しん	2	3	2	5	39	11	240	
新型※	新型インフルエンザ *3	—	—	—	—	—	—	
2010/6/16集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

※ 新型インフルエンザ等感染症

*3 2009年4月28日に指定された。現時点では届出不要。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 55件 肺結核33件、その他の結核20件、肺結核及びその他の結核2件で、推定感染地は国内53件、シンバブエ1件、フィリピン1件、年齢は10歳未満3件(うち5歳未満1件)、10歳代6件、20歳代6件、30歳代8件、40歳代7件、50歳代6件、60歳代9件、70歳代5件、80歳代5件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 1件 菌種はソンネ、推定感染地は国内、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。
腸管出血性大腸菌感染症 4件 全て患者。血清型・毒素型はO157(VT2)3件、O157(VT1VT2)1件で、のうちO157(VT2)2件は同居家族である。年齢は10歳代2件、30歳代1件、50歳代1件で、推定感染経路は飲食物による経口感染1件、経口及び接触感染2件、その他(不明)1件であった。

〈四類感染症〉

つつが虫病 1件 推定感染地は秋田県であった。
デング熱 2件 2件中1件は血清型の報告があり、2型であった。推定感染地はフィリピン1件、マレーシア1件である。
レプトスピラ症 1件 推定感染地は国内で、ネズミとの接触による感染が疑われている。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 6件 腸管アメーバ症5件、腸管外アメーバ症1件で、そのうち腸管アメーバ症1件はHIVとの複合感染である。推定感染地は国内3件、インド1件、モーリシャス1件、中国1件、推定感染経路は飲食物による経口感染2件、性的接触2件(同性間1件、両性間1件)、その他(不明)2件であった。
クロイツフェルト・ヤコブ病 2件 どちらも古典型CJDで、年齢は60歳代1件、80歳代1件であった。
劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2件 A群1件、G群1件で、どちらも血液から菌が分離・同定されている。推定感染経路は創傷感染1件、その他(不明)1件であった。
後天性免疫不全症候群 7件 無症候キャリア3件、AIDS3件、その他1件。無症候キャリアおよびその他の年齢は20歳代3件、40歳代1件、AIDS患者の年齢は20歳代1件、30歳代2件である。推定感染地は国内5件、不明2件、推定感染経路は性的接触(同性間)6件、不明1件であった。
梅毒 4件 早期顕症梅毒Ⅱ期2件、無症候2件。全て推定感染地は国内で、推定感染経路は性的接触(同性間3件、異性間1件)であった。
麻しん 5件 麻しん(検査診断例)1件、麻しん(臨床診断例)2件、修飾麻しん(検査診断例)2件で、年齢は5歳未満1件、20歳代2件、40歳代1件、50歳代1件、麻しん含有ワクチン接種歴は無し1件、1回2件、不明2件であった。

定点把握対象疾患 報告数 2010年23週

定点種別	対象疾患	2010年					報告医療機関数	定点医療機関数
		20週	21週	22週	23週	(定点当たり)		
小児科	RSウイルス感染症	14	9	4	5	0.03	148	150
	咽頭結膜熱	39	48	54	59	0.40		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	295	312	335	349	2.36		
	感染性胃腸炎	1,125	1,035	1,092	1,075	7.26		
	水痘	222	326	264	300	2.03		
	手足口病	103	107	117	122	0.82		
	伝染性紅斑	97	54	114	98	0.66		
	突発性発しん	95	90	74	90	0.61		
	百日咳	18	20	30	36	0.24		
	ヘルパンギーナ	61	113	150	158	1.07		
	流行性耳下腺炎	133	120	143	139	0.94		
	不明発しん症(注1)	16	11	18	29	0.20		
MCLS(川崎病)(注1)	1	1	2	2	0.01			
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	25	18	24	13	0.05	284	290
眼科	急性出血性結膜炎	6	1	2	4	0.11	38	39
	流行性角結膜炎	14	16	20	13	0.34		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)	0	0	0	0	0.00	24	24
	無菌性髄膜炎	0	0	0	2	0.08		
	マイコプラズマ肺炎	5	8	8	9	0.38		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0.00		

2010/6/16集計

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病)は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・手足口病の定点当たり報告数は微増した。過去5年平均の同時期と比較して多い。
- ・伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。しかし過去5年平均の同時期と比較して多い。
- ・百日咳の定点当たり報告数は増加した。1週間あたりの報告数としては、感染症法施行(1999年)以来最大となっており、注意が必要である。
- ・ヘルパンギーナの定点当たり報告数は5週連続して増加した。
- ・流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は微減した。しかし過去5年平均と比較して高いレベルで推移している。

(定点医療機関からのコメント)

板橋区保健所管内定点医療機関

- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎:患者3名は家族内感染。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2010年23週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	2	1	1	15	7			1		
～11か月		3		62	18	7	2	34		10
1歳	1	16	6	123	36	31	6	43	1	48
2歳		6	18	104	45	30	5	7		30
3歳		9	30	110	54	21	7	3		19
4歳		8	46	93	44	12	8		3	29
5歳		8	59	103	39	7	16	2	2	10
6歳		3	44	73	23	5	19		2	6
7歳			37	66	18	3	14		2	3
8歳			29	66	7	3	10		4	
9歳		1	26	45	5	1	3		1	
10～14歳		2	31	86	4	1	5		6	1
15～19歳			3	15					3	
20～29歳	2	2	19	114		1	3		12	2
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	5	59	349	1075	300	122	98	90	36	158
先週比	1	5	14	-17	36	5	-16	16	6	8

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月		1				
～11か月	1	9				
1歳	1	7		1		
2歳	7	4			1	
3歳	15	1		1		
4歳	27	2		1		1
5歳	33	1	1	1	1	1
6歳	12			1		1
7歳	11	1		2		
8歳	9		1			
9歳	6					
10～14歳	13	2		1		1
15～19歳	2			2		
20～29歳	2	1		2		1
30～39歳					1	3
40～49歳						3
50～59歳						
60～69歳					1	1
70～79歳						1
80歳以上				1		
合計	139	29	2	13	4	13
先週比	-4	11		-11	2	-7

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2010年23週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		1
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		
20～29歳		2
30～39歳		
40～49歳		1
50～59歳		1
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	0	5

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2010年23週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田	1		1	3	3			3		
中央区			3	3	5	6		2		1
みなの	2	4	3	46	11	7	3	3	1	7
新宿区		2	9	29	6	7	2		1	8
文京			7	9	8		1			
台東			2	21	2	1	1	1		10
墨田区			4	10		3	2	2		1
江東区		1	4	59	16	8	1	1		4
品川区			21	52	4	1	1	6		8
目黒区			7	13	4			4		1
大田区		15	22	87	9	16	1	4	4	21
世田谷		3	24	65	26	3	4	8		6
渋谷区		4	6	47	3	5	2	4	2	1
中野区	1	2	15	38	12	15	2	2		2
杉並			11	51	12	4	7	1		
池袋			1	9	3	3			1	4
北区			7	12	5		6	4		1
荒川区		1	1	23	2		1	2	2	11
板橋区		1	4	21	7				2	
練馬区		1	16	16	7	3	1	7	7	2
足立		2	23	41	3	2	19	1		3
葛飾区			13	24	20	4	8	3		8
江戸川	1	7	15	46	17	6	3	6	11	12
八王子市		6	40	88	19	4	13	1	2	3
西多摩		3	4	26	5	1	2		1	
南多摩			19	43	8			3		4
町田			28	89	36	7	5	6		11
多摩立川			11	22	8	4	4	2		2
多摩府中		2	20	40	22	4	7	5		8
多摩小平		5	7	42	15	7	2	9	2	19
島しょ			1		2	1				
東京都合計	5	59	349	1,075	300	122	98	90	36	158

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2010年23週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田	2					
中央区	1					
みなと	5	1				
新宿区		1				1
文京	5					
台東						
墨田区	4	1				
江東区		2				2
品川区	4					
目黒区	2					2
大田区	1	3				
世田谷	12	4		1	1	
渋谷区						
中野区	1	2				
杉並	3			1		1
池袋	1					
北区	3	1				
荒川区						1
板橋区	2					
練馬区	5	1				
足立	6				2	2
葛飾区	7	1				1
江戸川	3	1			1	1
八王子市	10	5				
西多摩	4					
南多摩	17			1		
町田	8	6		4		
多摩立川	1		1	1		
多摩府中	15					
多摩小平	14		1	5		2
島しょ	3					

東京都合計	139	29	2	13	4	13
-------	-----	----	---	----	---	----

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		1
新宿区		1
文京		
台東		
墨田区		1
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		1
世田谷		
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		
多摩立川		
多摩府中		1
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	0	5
-------	---	---

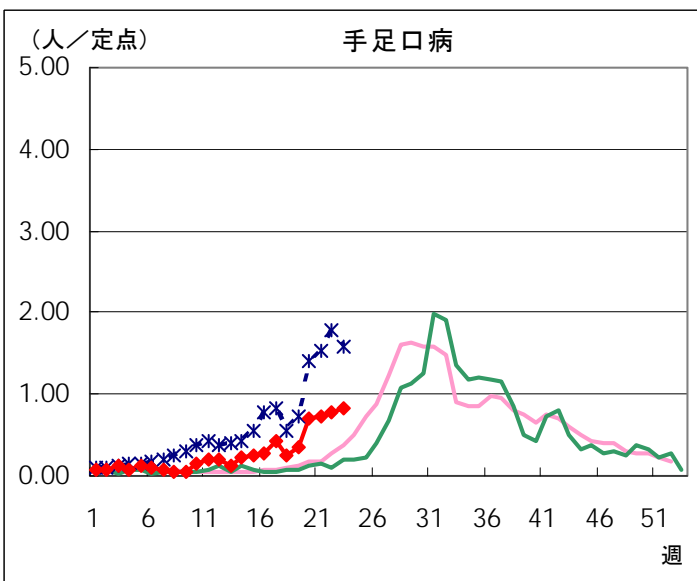
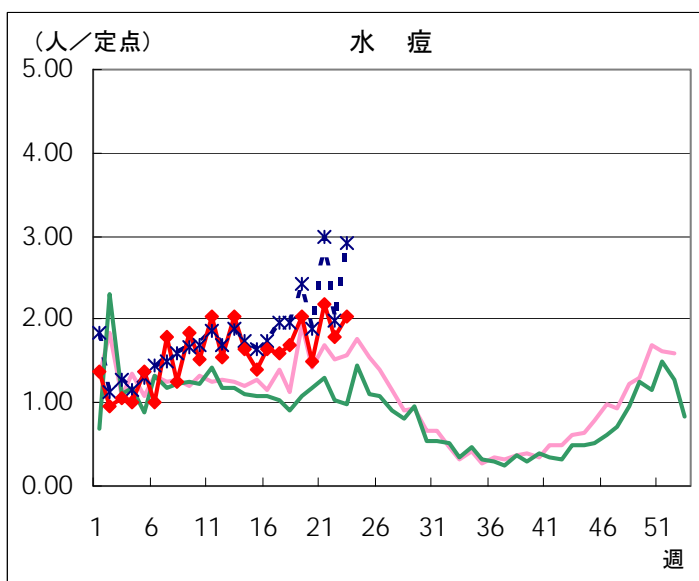
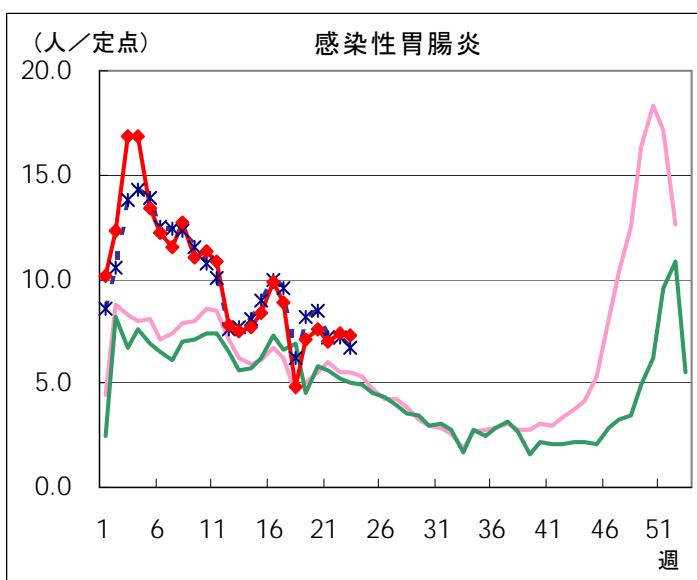
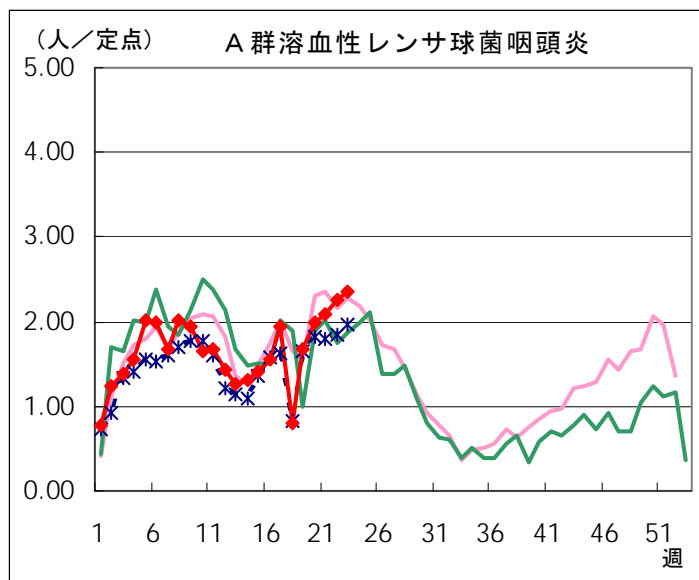
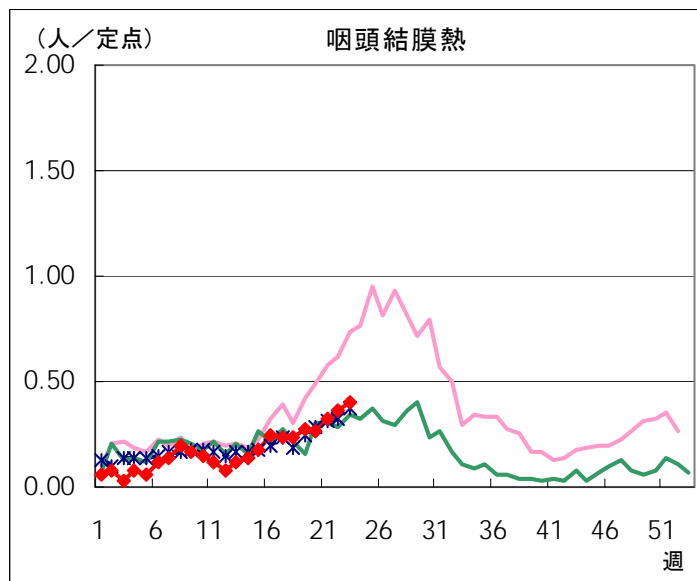
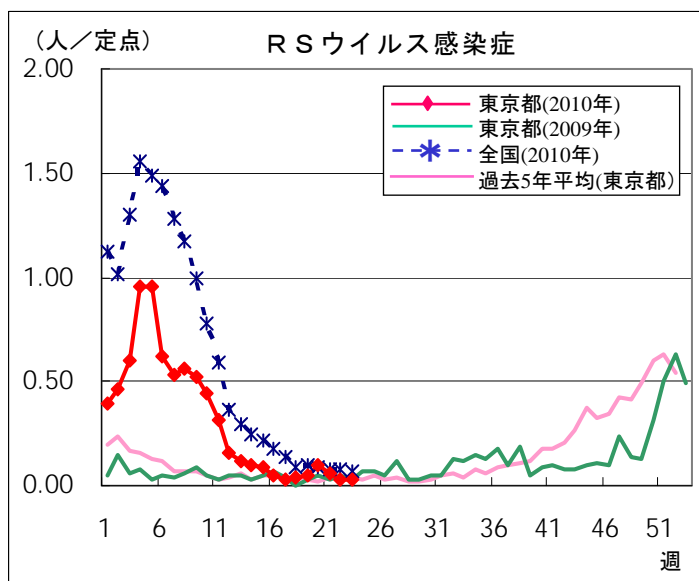
定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2010年23週

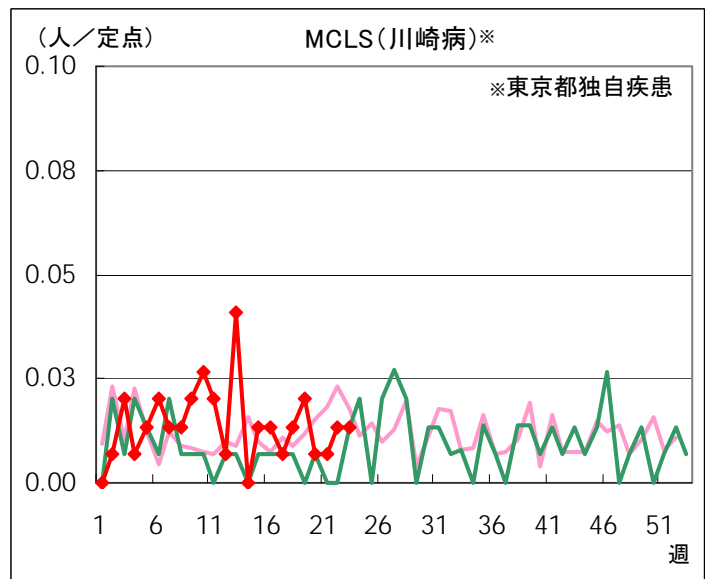
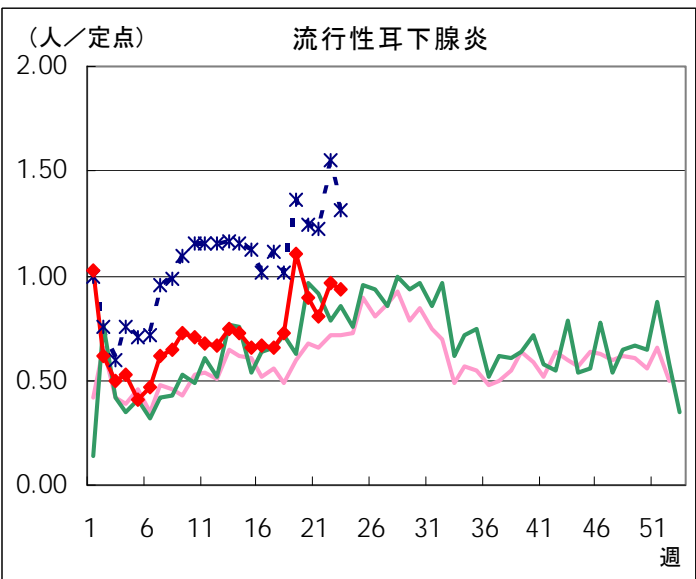
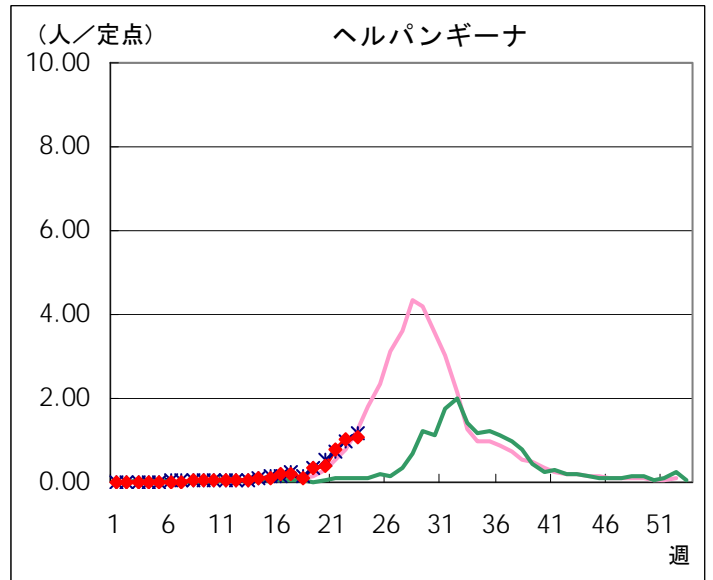
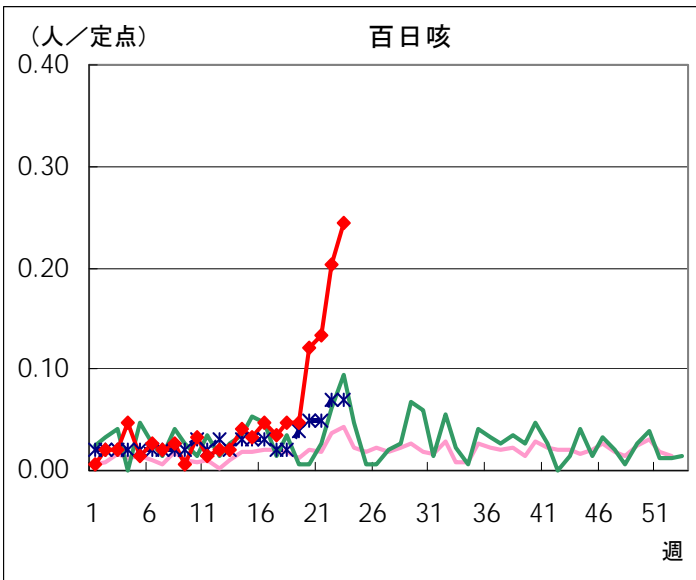
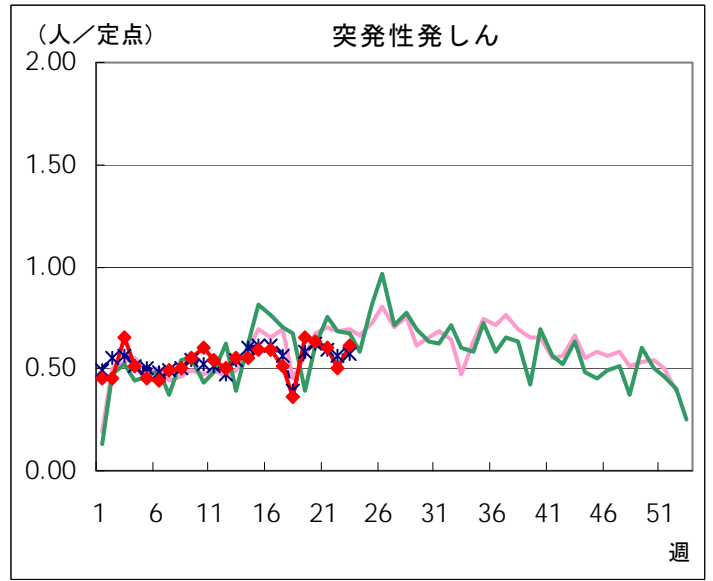
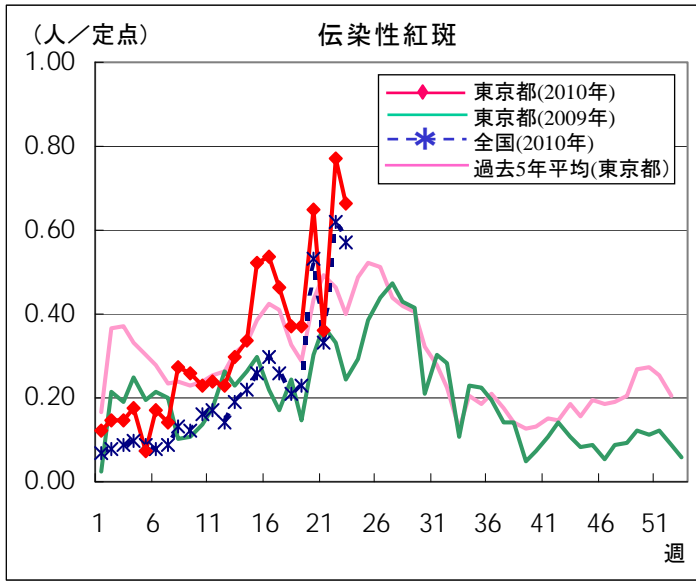
定点種別	小児科									
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田	0.33		0.33	1.00	1.00			1.00		
中央区			1.00	1.00	1.67	2.00		0.67		0.33
みなと	0.33	0.67	0.50	7.67	1.83	1.17	0.50	0.50	0.17	1.17
新宿区		0.33	1.50	4.83	1.00	1.17	0.33		0.17	1.33
文京			2.33	3.00	2.67		0.33			
台東			0.67	7.00	0.67	0.33	0.33	0.33		3.33
墨田区			1.33	3.33		1.00	0.67	0.67		0.33
江東区		0.25	1.00	14.75	4.00	2.00	0.25	0.25		1.00
品川区			3.50	8.67	0.67	0.17	0.17	1.00		1.33
目黒区			2.33	4.33	1.33			1.33		0.33
大田区		1.67	2.44	9.67	1.00	1.78	0.11	0.44	0.44	2.33
世田谷		0.38	3.00	8.13	3.25	0.38	0.50	1.00		0.75
渋谷区		1.00	1.50	11.75	0.75	1.25	0.50	1.00	0.50	0.25
中野区	0.17	0.33	2.50	6.33	2.00	2.50	0.33	0.33		0.33
杉並			1.83	8.50	2.00	0.67	1.17	0.17		
池袋			0.20	1.80	0.60	0.60			0.20	0.80
北区			2.33	4.00	1.67		2.00	1.33		0.33
荒川区		0.50	0.50	11.50	1.00		0.50	1.00	1.00	5.50
板橋区		0.17	0.67	3.50	1.17				0.33	
練馬区		0.20	3.20	3.20	1.40	0.60	0.20	1.40	1.40	0.40
足立		0.40	4.60	8.20	0.60	0.40	3.80	0.20		0.60
葛飾区			3.25	6.00	5.00	1.00	2.00	0.75		2.00
江戸川	0.20	1.40	3.00	9.20	3.40	1.20	0.60	1.20	2.20	2.40
八王子市		1.50	10.00	22.00	4.75	1.00	3.25	0.25	0.50	0.75
西多摩		0.60	0.80	5.20	1.00	0.20	0.40		0.20	
南多摩			4.75	10.75	2.00			0.75		1.00
町田			7.00	22.25	9.00	1.75	1.25	1.50		2.75
多摩立川			1.83	3.67	1.33	0.67	0.67	0.33		0.33
多摩府中		0.20	2.00	4.00	2.20	0.40	0.70	0.50		0.80
多摩小平		0.83	1.17	7.00	2.50	1.17	0.33	1.50	0.33	3.17
島しょ			1.00		2.00	1.00				
東京都	0.03	0.40	2.36	7.26	2.03	0.82	0.66	0.61	0.24	1.07

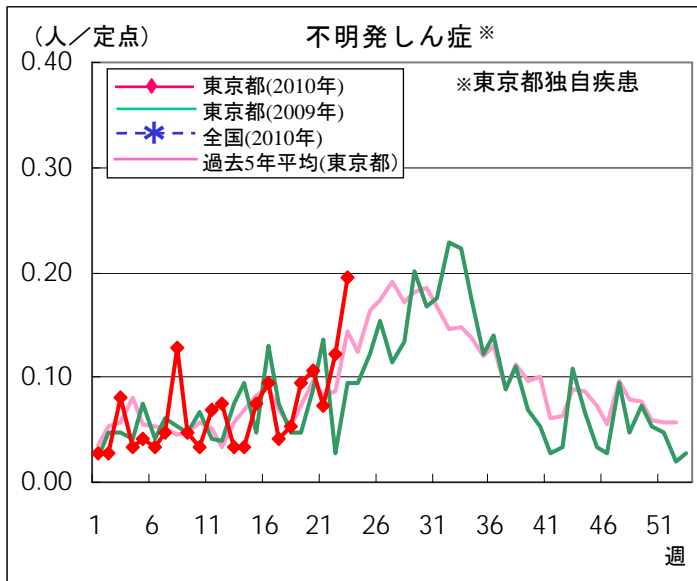
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田	0.67					
中央区	0.33					
みなと	0.83	0.17				
新宿区		0.17				0.50
文京	1.67					
台東						
墨田区	1.33	0.33				
江東区		0.50				2.00
品川区	0.67					
目黒区	0.67					2.00
大田区	0.11	0.33				
世田谷	1.50	0.50		0.06	0.50	
渋谷区						
中野区	0.17	0.33				
杉並	0.50			0.08		1.00
池袋	0.20					
北区	1.00	0.33				
荒川区						1.00
板橋区	0.33					
練馬区	1.00	0.20				
足立	1.20				1.00	1.00
葛飾区	1.75	0.25				1.00
江戸川	0.60	0.20			0.50	0.50
八王子市	2.50	1.25				
西多摩	0.80					
南多摩	4.25			0.11		
町田	2.00	1.50		0.44		
多摩立川	0.17		0.17	0.08		
多摩府中	1.50					
多摩小平	2.33		0.17	0.36		1.00
島しょ	3.00					
東京都	0.94	0.20	0.01	0.05	0.11	0.34

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2010年23週現在

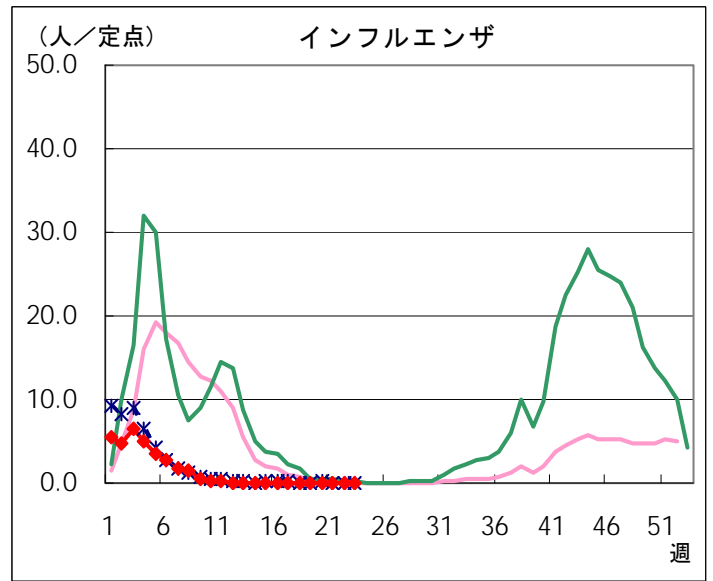
◆ 小児科定点



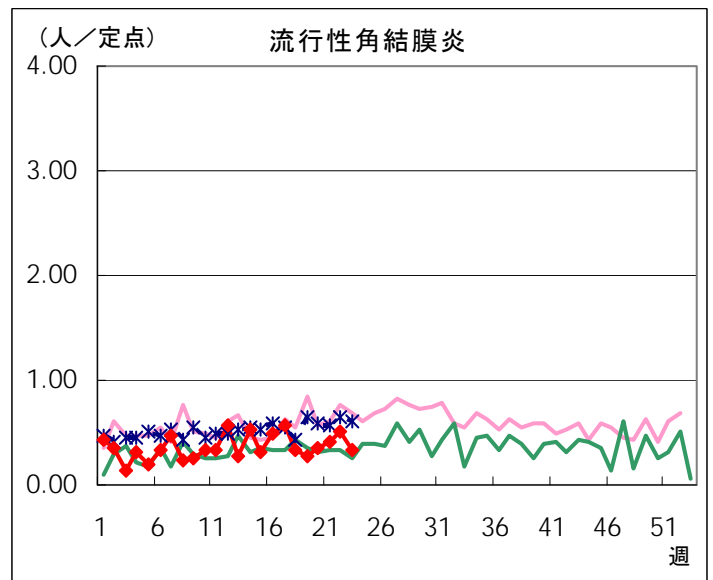
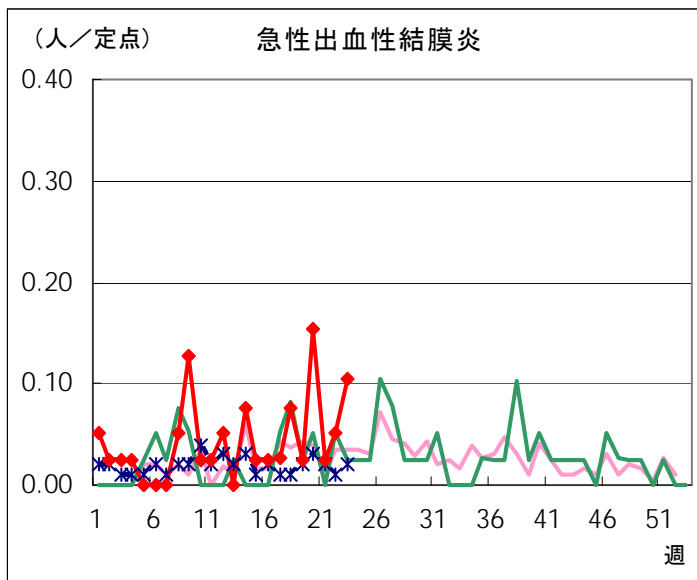




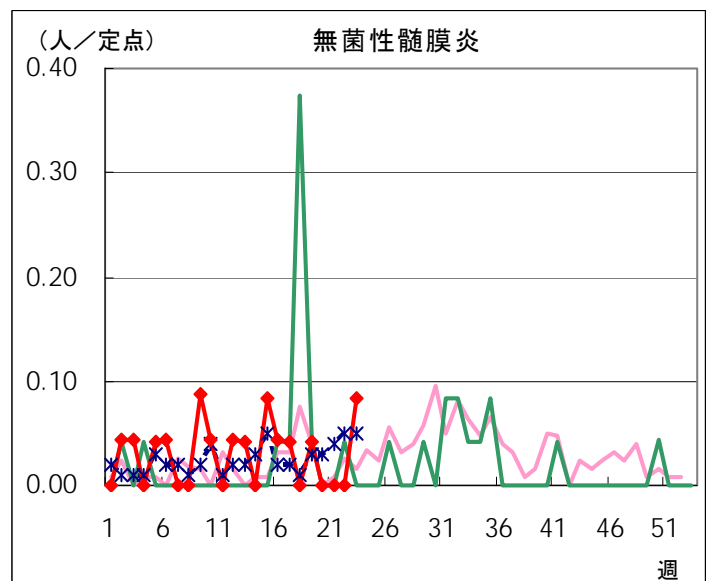
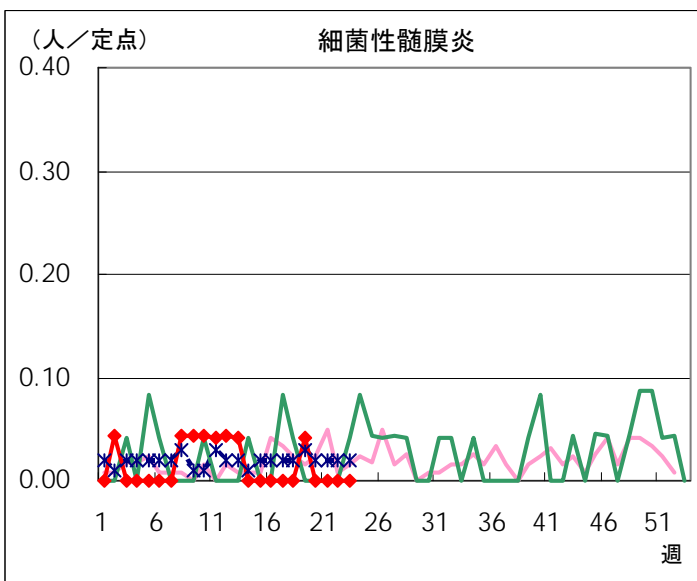
◆ インフルエンザ定点

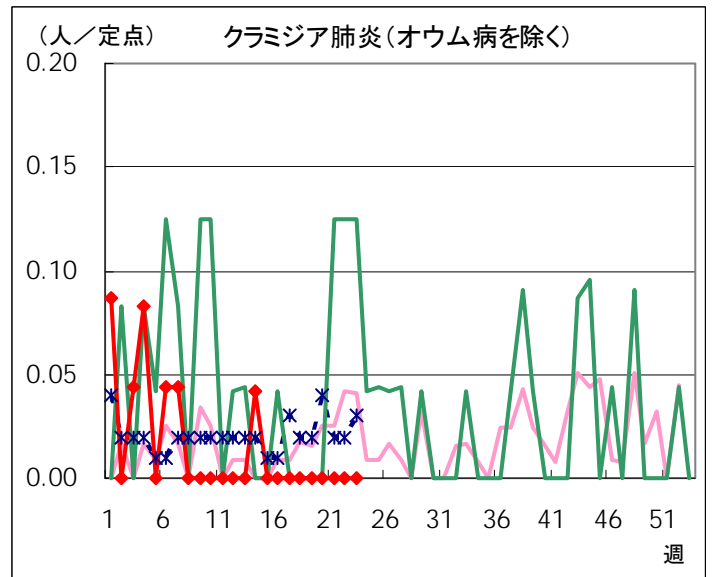
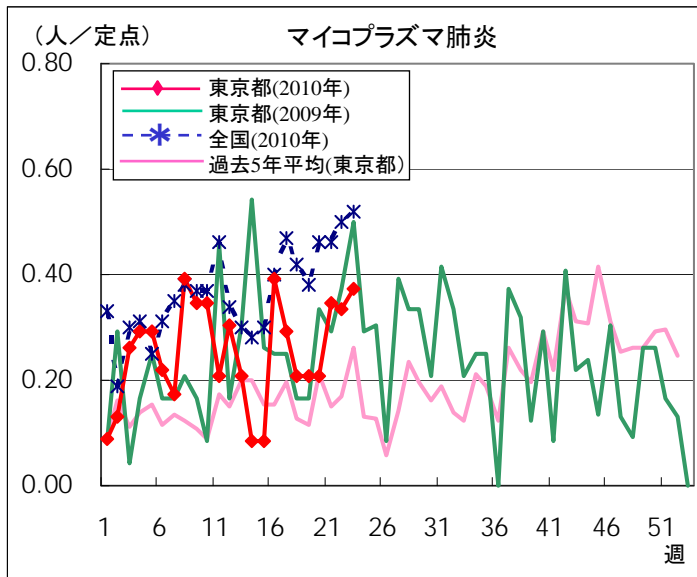


◆ 眼科定点

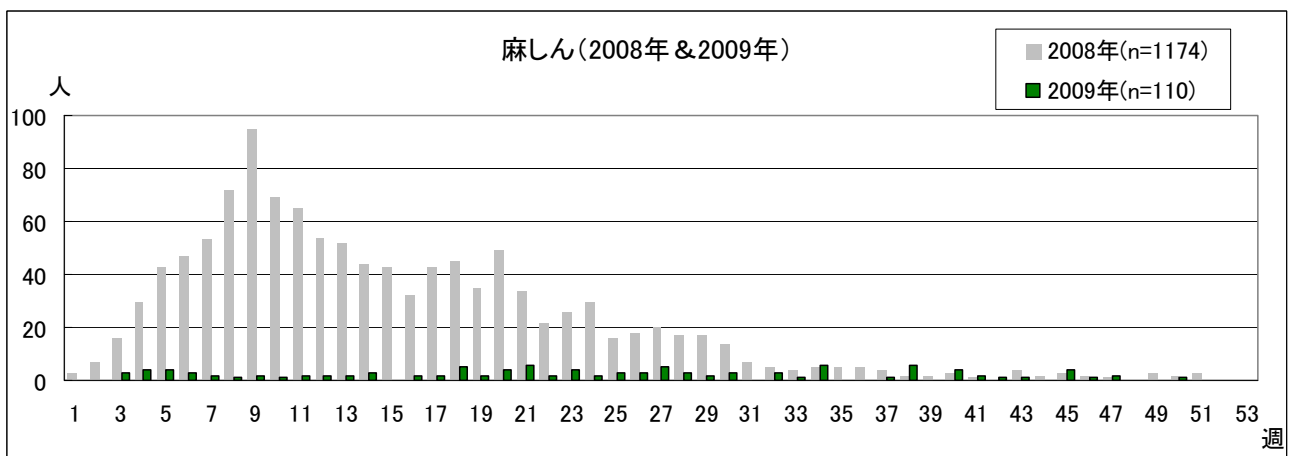
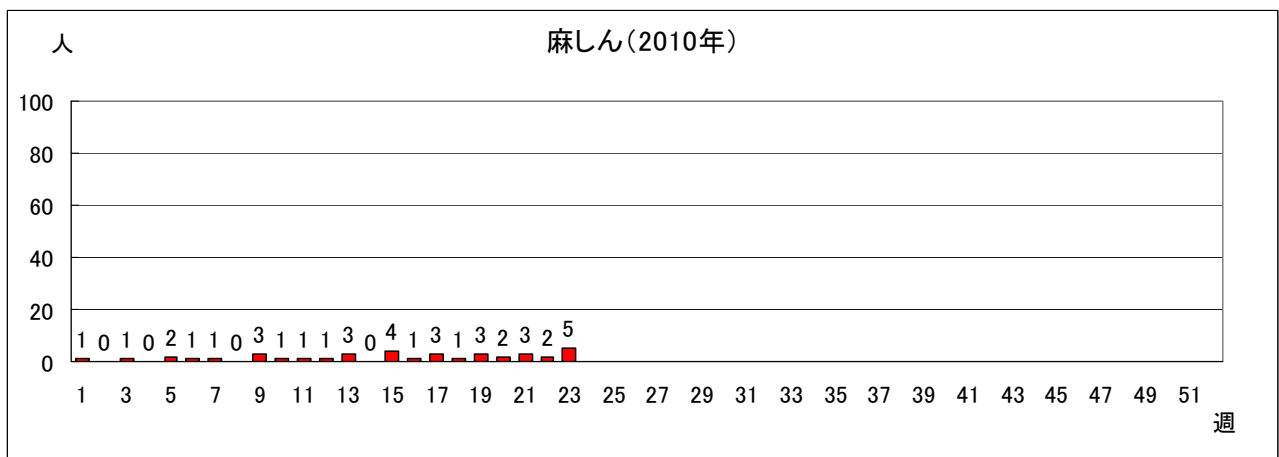


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2010年23週現在



定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
5/21	百日咳	8	咽頭拭い液	百日咳菌	遺伝子
5/27	百日咳	4	咽頭拭い液	百日咳菌	分離同定 遺伝子
5/27	上気道炎	12	咽頭拭い液	百日咳菌	遺伝子
5/28	急性咽頭炎	3	咽頭拭い液	アデノウイルス、エンテロウイルス	
5/29	けいれん	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
5/29	不明発しん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
5/31	肺炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
5/31	流行性耳下腺炎	9	咽頭拭い液	ムンプスウイルス	
			髄液	アデノウイルス	
5/31	感染性胃腸炎	38	糞便	サポウイルス	
5/31	嘔吐・下痢	記載なし	糞便	ライノウイルス	
5/31	流行性耳下腺炎	8	咽頭拭い液	ムンプスウイルス、EBウイルス	
5/31	急性胃腸炎	8M	糞便	アデノウイルス、エンテロウイルス	
5/31	急性胃腸炎	8M	糞便	アデノウイルス、エンテロウイルス	
6/1	結膜炎	77	結膜拭い液	アデノウイルス	
6/1	急性気管支炎・咽頭炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス	
6/1	急性気管支炎	4	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス	
6/1	急性扁桃炎	2	咽頭拭い液	ライノウイルス、アデノウイルス	

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
6/2	胃腸炎	2	糞便	A群ロタウイルス	抗原
				エンテロウイルス	遺伝子
6/2	気管支炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス	遺伝子
6/2	肺炎	4	咽頭拭い液	RSウイルス	
6/2	流行性耳下腺炎・髄膜炎	16	髄液	ムンプスウイルス	
6/2	流行性耳下腺炎・髄膜炎	9	髄液	ムンプスウイルス	
6/2	不明発しん	4	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
6/3	腸炎	1	糞便	サポウイルス	
6/3	急性胃腸炎	9M	糞便	エンテロウイルス	
6/4	急性気管支炎	10	咽頭拭い液	ライノウイルス	

◇積極的疫学調査による搬入検体

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
記載なし	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	97	菌株(血液由来)	<i>Enterococcus casseliflavus</i> (van C2遺伝子保有)	同定 遺伝子

※20週報告の全数把握対象疾患症例からの検体

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型

検出件数	インフルエンザウイルス			
	AH1型	AH3型	B型	AH1pdm(新型)*
22週	0	0	0	1
今シーズン累計**	1	1	9	732

* : 新型インフルエンザウイルス(プタ由来インフルエンザウイルスA/H1N1)。

** : 2009-2010シーズンの開始は第36週(8月31日～9月6日)。

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2010年							
		15週	16週	17週	18週	19週	20週	21週	22週
ウイルス	アデノウイルス	10	3		4	12	5	10	8
	ライノウイルス	4	5		6	5	5	7	5
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス		2		3	7	4	8	6
	単純ヘルペスウイルス	2							
	水痘・帯状疱疹ウイルス								
	ヘルペスウイルス6/7	2	4		3	5	3	1	1
	EBウイルス	4	2		1	1	1	1	1
	サイトメガロウイルス					1		1	
	ムンプスウイルス	5	1		3	2	1	2	4
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19								
	RSウイルス		2				1		1
	ノロウイルス	1			1				
	ロタウイルス								1
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3					1			
インフルエンザウイルスB									
新型インフルエンザウイルスAH1pdm		1	3				1	1	
デングウイルス(抗体を含む)							1		
その他のウイルス	3	6		7	2	7	6	3	
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌					2		9	
	その他の細菌			3		1		3	3
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2010年15週～2010年22週

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	
搬入検体数	20	30	71	21	14	6	1	7	1	8		24	24		2		119	
ウイルス	アデノウイルス	1	9	14	6		3	3		1		2	4				9	
	ライノウイルス		5	18	3	1						4					6	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71																	
	その他のエンテロウイルス		2	5	7				1	6		4						5
	単純ヘルペスウイルス																	2
	水痘・帯状疱疹しんウイルス																	
	ヘルペスウイルス6/7									1		7						11
	EBウイルス					1							4					6
	サイトメガロウイルス											1	1					
	ムンプスウイルス					1							17					
	麻疹しんウイルス																	
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19																	
	RSウイルス			4														
	ノロウイルス				1													1
	ロタウイルス				1													
インフルエンザウイルスAH1																		
インフルエンザウイルスAH3	1																	
インフルエンザウイルスB																		
新型インフルエンザウイルスAH1pdm	6																	
デングウイルス(抗体を含む)																	1	
その他のウイルス		2	26	3		1											2	
細菌	カンピロバクター																	
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌		7					1									3	
その他の細菌		4	4														2	
その他の病原体																		